

《人事院勧告》本俸平均583円・一時金0.05月改善 ◎「本俸・一時金ともに5年連続の引き上げ」を勧告 △「定年を段階的に65歳へ引き上げ」を意見申出

■8/10（金）人事院は国会と内閣に対し、官民較差0.16%・655円にもとづく国家公務員の本俸（月例給）引き上げ、一時金（ボーナス）支給月数改善などの「勧告」しました。2014年度（較差1,090円）、15年度（較差1,469円）、16年度（較差708円）、17年度（較差631円）に続き、本俸・一時金とも5年連続引き上げる《給与勧告》（以下骨子）となりました。

- 1) 官民較差（民間と公務員の給与較差）0.16%・655円を埋めるため給料表水準を引上げ。
- 2) 本俸 … 初任給1,500円（前年1,000円）引上げ。若年層は1,000円同程度の改定。中高年層は400円を基本に改定。《平均改定率0.2%》
- 3) 一時金 … 民間4.46月分・公務4.40月分→0.05月分引上げ、年間4.45月分に改善。〔今年度〕12月勤勉手当が+0.05月〔来年度以降〕6月一時金と12月一時金の支給月数が均等に

《定年の段階的引上げに関する具体的措置》（以下抜粋）

- 1) 役職定年制の導入 … 新陳代謝を確保し組織力を維持するために、当分の間「役職定年制」を導入。管理監督職員は、60歳に達した日後の最初の4月1日までに他の官職に降任または転任（任用換）。
- 2) 定年前の再任用短時間勤務制の導入 … 60歳以降の職員の多様な働き方を可能とするため、希望に基づき短時間勤務を可能とする制度を導入。
- 3) 60歳を超える職員の給与 … 年間給与は60歳前の7割水準に設定。役職定年により任用換された職員の年間給与は任用換前の5割から6割程度となる場合がある。



第499号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町5丁410-3
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1609
mailto:pref@awafed.or.jp
発行人 高尾 伸
編集人 和氣 伸

(社員の権利を保障する)
のなかには含まれていません

日 程

- 【8月】
- 18 県本部拡大執行委員会
中子総支部定期総会
公企評単組代表者会議
県自治体一般定期大会
非正規公共会県学習会
22 保育部会幹事会
県子育て支援課要請
23 愛媛食健連定期総会
25 自治労連全国大会
(大阪～28)
日本母親大会
(高知～26)
- 【9月】
- 1 県本部野球大会（砥部）
4 四国中央市職労定期大会
8 現業評幹事会
愛媛労連定期大会
15 県本部拡大執行委員会
市職評議会定期総会
東予総支部定期総会
24 県本部バレーボール大会
(今治波方)
29 女性部幹事会
保健師部会幹事会
医療介護評幹事会
青年部幹事・交流会



県本部は7月21日、第77回定期大会を開催し、20単組70人が参加しました。7月の西日本豪雨で命が奪われるなど住民生活に甚大な被害と影響が及び、各市町では1日も早い住民生活の安定をはかるため、組合員含む職員全員が昼夜問わず対応している状況をふまえて大会が開催されました。

和気県本部書記長（西予市職労委員長）が「今日の大会を全県の仲間が団結・連携し、職場と地域で《自治労連運動》をこれまで以上に進められる『元氣と勇氣と希望』を持ち帰ることが出来る大会にしましょう」と開会あいさつ。続いて、自治労連本部・高柳副委員長から高尾県本部委員長に『支援金』が手渡され、『西予市介護施設つくし苑に届けてほしい』と職員の同級生から県本部に届けられた『支援物資』を高尾委員長が和気西予市職労委員長に手渡ししました。

《県本部》 「止まない雨も明けない夜もない。日はまた昇る」 『元氣と勇氣と希望』を持ち帰った定期大会



午前中に「活動経過」「会計決算」「会計監査」が報告され承認。続いて「運動方針案」「当面のとりくみ提案」「財政方針および予算案」が提案され、午後は16単組と9補助組織が発言し、すべての議案を採択し、新執行部を選出しました。

《発言した単組・部評》
四国中央市職労、新居浜市職労、西条市職労、周桑病院労組、今治市職、今治水道労組、松山市職労、久万高原町職、東温市職、伊予市職、内子町職、西予市職、宇和島市職、宇和島病院労組、津島吉田病院局労組、県自治体一般労組、青年部、現業評、保健師部会、女性部、公営企業評、医療介護評、保育部会、非正規公共評、市町村共済議員団。

豪雨災害で甚大な被害のあった西予市野村町と宇和島市吉田町の状況について次の発言がありました。

◎西予市職労「7月7日午前8時に野村町の600戸が浸水、野村保育所は水没し移転となる。職員は午前5時半に出動し対応。不安のなか自宅に残った家族は2Fで胸の高さまで浸水した。新築3年で全壊した組合員、親子で仕事場の公民館で生活を余儀なくされている組合員もいる。でも止まない雨はない！明けない夜もありません！日はまた必ず昇ります！」



◎宇和島市立津島吉田病院局労組「7月7日朝は職員が出動困難な状況だったが徒歩を含め病院に集まった。患者数80人を20人程度減らさなければ対処できなくなり転院を実施。このことで今後の病棟削減・機能縮小の検討に影響しないかが心配される。地域に公立病院がなくなれば、地域の人口減少の進行が懸念される。災害後に支援物資がまず病院に届けられ、必要なところに運ばれた。あらためて公立病院の災害時の避難場所としての重要性を痛感した」



西日本豪雨による災害の状況について、県本部は組合員からの聞き取りや現地状況を確認し、早期の物資支援、ボランティア支援などにとりくんでいます。自治労連本部からも被災した各市町へ支援金を送り、8月の土日には四国ブロックや全国からボランティア支援の協力が入っています。

■7月10日、西日本豪雨で被災した『老人保健施設つくし苑』（西予市野村町）へ緊急物資を届けました。『つくし苑』勤務の組合員から「断水が続き、備蓄の水も残り少ない。物資が届かず、備蓄の食料があと1日で底をつきそうな状況。利用者を使う『紙オムツ』も在庫がわずかです。困っている」と高尾委員長に連絡があり、松山市内のドラックストアなどで「水・レトルト食品・紙オムツ・ウェットティッシュ」などを調達し、その日の午後、車で『つくし苑』に届けました。

■7月12日には、高尾委員長が南予の被災地域・単組へ救援物資と支援金を届けました。

■7月15、16日、県本部

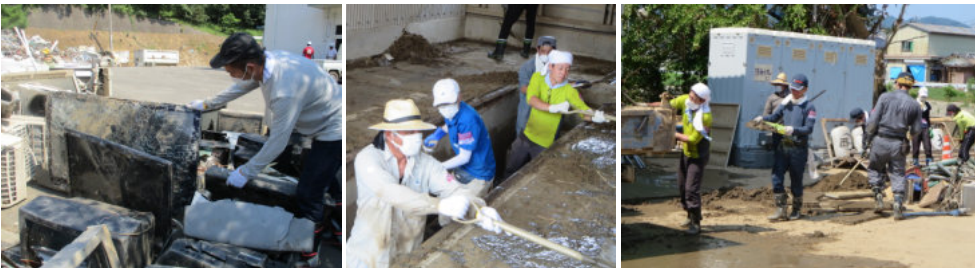
は「復旧支援ボランティア」を募集し、西予市野村地区と宇和島市吉田地区に入り、組合員宅の清掃などに従事しました。

■7月22日には、県本部と自治労連香川県事務所から宇和島市吉田地域へ。

■8月4、5日、県本部と徳島自治労連、高知自治労連と一緒に、西予市と宇和島市へボランティアに入りました。

■引き続き、8月中旬に第5陣・第6陣と、ボランティアを募集し、支援活動にとりくみます。

《豪雨災害》 復旧業務・支援活動、ご苦勞様です 体調管理に注意して、協力し合って前に





【伊予市職労に―】 予「災害に強い職場・地域を」 「ハンパない伊予市職労に―」

伊予市職労は7月20日「定期大会」を開催し30人（十委任状）が参加。はじめに久保委員長が「被災者へのお見舞い」と「1日も早い復旧支援への協力」をよびかけ。活動経過では、要求活動と伊予高生徒の発表会などのとりくみを報告。運動方針では、みんなの組

合になるために職場懇談会・団体交渉など要求活動、顔が見えるイベント、災害に強い職場・地域づくりなどを提案。討論では現業評・青年部・保育部から発言があり、全議案と大会スローガン「いざ団結！伊予市職労ハンパないって！」を満場の拍手で確認。大会後の懇親会は、新採組員紹介に続いて「ゲーキン奪じゃんけん」「くじ引き」で交流しました。



【内子町職労に―】 正規・非正規の組合加入めざそう 職場の声に基づく要求活動強化し

内子町職労は7月13日「定期大会」を開催し99人（委任状含む）が参加。竹内委員長が「今回の西日本豪雨で亡くなった方、被災者にお悔やみとお見舞い申し上げる。内子では昨年9月に台風、冬は寒波・豪雪、今回の豪雨と災害続きの1年で、職員の招集頻度もあわせた

適正職員数も検証が必要だ」とあいさつ。活動報告では「のべ6回の職場オルグと職場アンケート」意見ふまえた『要求書』提出」「組合加入で新採職員9人全員加入」など報告。運動方針では「職場の声に基づく要求交渉強化」「非正規職員含めた組織拡大」が提案され、新役員など全員の拍手で承認。最後に参加者全員の「団結ガンバロー」で締めました。



【今話あつて元気になるっ】 治「総会&レク」女性が集える場、

今治市職は7月12日「女性部総会&レク」を開催し25人が参加。田頭女性部長のあいさつに続いて、経過報告や保育部会報告、方針提案があり、新採保育士への花束贈呈、新役員あいさつなどを行いました。総会後はレクとして「ハーバリウムをつくらう！」を開催。好

みの色の花を選び、講師の指導を受けながら作業開始。終始和やかムードで二つとない作品が仕上がりに、「楽しかった！」「絶品の出来上がり！」など感想が。これからも『女性が集える場』をつくり、たくさん話し、楽しい時間で元気にしていきたいと思います。



【新居浜市職労に―】 新採や未加入者を仲間を迎えよう 声を大切にして要求実現を！

新居浜市職労は8月1日「定期大会」を開催し81人が参加。「一人ひとりの声を大切に、すべての組合員が一致団結して、要求実現に向けて頑張ろう！」をスローガンに、高橋委員長が「西日本豪雨災害など不測の事態に対応するには職員数が不十分と感じた。『組

合としてめざすべき方向と方針』を確認したい」とあいさつ。執行部の報告・提案の後、青年部・婦人部・調理員部会・保育部会が発言し、全議案を採択。大会後の「福引大会」では『身近な半端ねえ〜こと』を読み上げながらの抽選に笑顔が広がりました。

西条市職労は7月26日「定期大会」を開催し47人（十委任状）が参加。渡部委員長が「市長交代で職場環境が変わりつつある。その流れを大きくし要求実現を」とあいさつ。活動経過では「11月市長交渉で『市役所がブラックではない』と明言され、要求活動の必

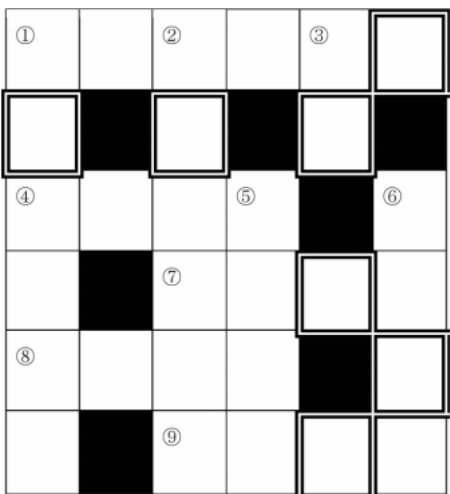
要性を改めて感じた」など報告。運動方針では「要求の基礎・組合員の声を集めるため、職場懇談会実施など、組合員の顔が見えるとりくみを行う」「『すべては住民のために、未来の子どもたちのために』をモットーに全力を尽くせる職場環境をめざす」など提起。



【周桑病院】 ハードな勤務でも、笑顔で働ける 心つながりがある職場づくりを

周桑病院職員労働組合は7月25日「定期大会」を開催し30人が参加。豊田委員長が「豪雨災害に組合ができる支援をしたい」とあいさつ。石井県本部執行委員が「豪雨での南予の病院被害状況」を伝え「住民のいのちと暮らしを守るためにチカラあわせよう」とあいさ

つ。活動経過では「共済実感キャンペーンが組合員同士の支えあいにつながった」など報告。運動方針では「『患者ファースト』で職場要望も積極的に理事者に伝える」「組合のモットー『ハードな勤務でも笑顔で働ける心とココロのつながりある雰囲気・職場づくり』めざす」など、全議案を承認し新役員を選出。終了後の交流会で楽しい時間を過ごしました。



出題者 堀川孝行

【ヨコのカギ】

- ①四字熟語。どんな困難でも心がくじけないこと
- ④四字熟語。人の話を聞かない。〇〇〇〇風
- ⑦否定。「消す」を強めて。噂を〇〇〇〇
- ⑧夏休みの宿題「〇〇〇〇感想文」
- ⑨皆知ってるのに言うのもばからしいこと。〇〇〇〇野暮

【タテのカギ】

- ①こらえ踏みとどまるとき。大変だがここが〇〇〇〇〇〇だ
- ②邪魔、煩わしい。〇〇〇〇〇〇暑さ
- ③〇〇癖、〇〇笛、〇〇づけ
- ⑤喜びで舞い上がるさま。〇〇〇〇天になる
- ⑥ハスの生えている池。夏の季語

おたより ありがとう

■7月7日早朝、豪雨の影響で肱川が氾濫し、尊い命が奪われました。また土砂災害による道路の復旧作業には手が回らない状況です。そんななかボランティアの皆様には炎天下のもと、ご協力ご支援いただき、感謝しがあります。本当にありがとうございます。

■今年好きな映画がたぐさんあつて楽しいです。4月は「スターウォーズ

然くずれた被災した人たち、1日も早く日常が戻ることをお祈りします。

（西条・杉）

最後のジェダイ」、先月は「ハン・ソロ」と「ジュラシックワールド」を見ました。今月からは「ミッシェンインポッシブル」、この11月には「フアンタスティック・ビースト」があります。とても楽しみです。

（今治一般・越智）

■2020年オリンピックサッカー決勝も盛り上がりそうですね。W杯も大変楽しませてもらいました。

（宇和島・増田）

■497号のパズルの答えは「ツボウチトシノリ」（坪内稔典）でした。正解は8通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

増田 一也（宇和島）
西原のり子（新居浜）
宮城 恵子（西条）
西原 均（松山）
越智 紀幸（今治一般）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可）1面題字下に記載

【締切り】9月27日【発表】501号（10月号）